事業番号	04 07 01 事業改善シート(令和4年度実施事	業分)	□当初要求	□当初う	予算案 ■補正予算案 □点検				
事 業 名	高等教育振興事業費	部局	県民文化部	課·室	高等教育振興課				
ず 未 石	同等教育派與爭未其	実施期間	H26 ∼	E-mail	koto-shin@pref.nagano.lg.jp				
	総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの 重点目標	③人口の社会増を実現								
総合的に展開 する重点政策	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり 2-6 郷学郷就の産業人	材育成•確係	<b>K</b>						

## 1 現状と課題

_		2								
	目指す姿	・信州高等教育支援センターが中心となり、県内高等教育機関の魅力成・定着を推進することで、「郷学郷就」の県づくりを進める。 ・また、県内高等教育機関と地域の企業や研究機関、市町村などと連								
	これまでの 取組	・平成28年5月に「長野県高等教育振興基本方針」を策定。県内大学の学部新設などを支援し、県内高校生の卒業後の選択肢を拡充。 ・新聞広告やSNS活用などにより、高校生に向けて、県内の大学及び短期大学の魅力を情報発信。 ・産学官連携インターンシップに係る学生と企業のマッチングを行い、学生の就業意識の醸成及び県内定着を促進。 ・県内大学の連携組織「高等教育コンソーシアム信州」による人材育成などの取組に助成し、高等教育機関を核とした地域づくりを推進。 ・大学など高等教育機関を対象に、社会人の主体的な学び直しのための補助制度を創設し、講座の開設を支援。								
I		課題	今後の方向性							
	令和3年度 の点検結果 ・ 現状分析	・県内大学の魅力をより効果的、かつ、広範に周知するための手段を研究し、実施する必要がある。 ・産学官連携インターンシップ事業への学生及び企業の参加数を増やすとともに、企業に対しては、学生とのマッチング率を高める必要がある。 ・社会人の学び直しの受け皿を拡充する必要がある。	・県内大学で学ぶ魅力を分かりやすくPRするため、視覚的に理解できる動画を制作・配信すること等により情報発信の強化を図る。・大学や企業への訪問などにより、インターンシップ事業の周知を強化するとともに、プログラム内容の改善などの支援や学生ガイダンスの開催により、学生と企業の参加数やマッチング数の増加を図る。・社会人のニーズと大学の教育・研究シーズが合致したリカレント教育講座の開設を支援していく。							

## 2 令和4年度事業内容

補正予算の ポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul> <li>✓ 信州産学官連携インターンシップ事業         <ul> <li>事業費確定による減額</li> </ul> </li> <li>✓ 働く人の学び直しの場拡充支援事業         <ul> <li>事業費確定による減額</li> </ul> </li> </ul>
共生社会づくり、 学びの県づくり	【学びの県づくり】 ・社会人向けリカレント教育講座を開設する大学などを支援し、社会人の主体的な学び直しの場を拡充 ・産学官連携インターンシップ事業の実施により、学生のキャリア形成を支援

	指標の	の状況及び目標値 [ /	₹、> :悪	(化、→	:変化	なし、一	-:数值	[なし]	Ī		区分	分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	
No		成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度 目標値				前年度繰越	8,042	0	0
1	県内大学	学の収容力	%	19.4	20.7	7	21.1	7	維持向上		事		当初予算 	568,256	15,278	16,023
	県内大学の志願者数		人	16,679	15.448		14,535		維持向上		業	予算	補正予算	-3,200	-3,100	<u>-4,600</u>
	県内大学生のインターンシップ参				,						コー額		合計(A)	573,098	12,178	<u>11,423</u>
<i>3</i>	加率		%	35.2	22.7	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	25.8	<i>&gt;</i>	41.0		スト		うち一般財源	568,439	6,718	<u>5,359</u>
	県補助金によるリカレント講座の受 講者数		人	-	-	_	12	_	30		·	涉	 · 算 額(B)	569,961	8,857	
5	県内大学卒業生の県内就職率		%	56.2	50.0	×	53.4	1	65.0				職員数(人)	5.0	4.0	4.0
認定	1. 高校卒業者数に対する県内大学の学生受入能力を把握するため設定 2. 県内大学の魅力向上度を把握するため設定 3. 県内大学生の就業意欲を把握するため設定 4. 働く人の学び直しの場拡充支援事業の効果を測定するため設定 5. 県内大学卒業生の県内定着の状況を把握するため設定															
超由	1. 県内大学全体で前年度以上の入学者を受け入れていることを目標としている。															

事業番号 0	4 07 01	事業改善シート(令和4年度実施事業	(分)	□当初要求	□当初言	予算案 ■補正予算案 □点検
事業名高	高等教育	振興事業費	部局	県民文化部	課·室	高等教育振興課

	事業 lo.		細事業	名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算			
	1	高等教育振興事	業費		573,098	15,278	当初 16,023 補正 <u>-4,600</u>			
					千円	千円	千円			
No.	細事	業を構成する主な取組	実施方法	令疗	和4年度 実施内	內容(予定)				
1	県内カ	マ学等の魅力発信	委託	県内大学等の魅力に関する、 び冊子の制作・配布 【委託先:民間事業者】	高校生に向けた	プロモーションヒ	ごデオの制作・公開及			
2	学生イ	ンターンシップの支援	直接補助金	行うとともに、海外事業所におり 部を補助 【補助金交付先:海外インター、 ・新型コロナウイルス感染症の	内及び海外事業所におけるインターンシップについて、学生と企業のマッチングを うとともに、海外事業所におけるインターンシップに参加する学生に参加経費の一 を補助 自助金交付先:海外インターンシップに参加する県内学生】 「型コロナウイルス感染症の影響により、県内学生を対象とした海外インターンシッ 事業を中止したことによる減額補正					
3	県内カ	<b>、学連携事業補助金</b>	補助金	の県内定着に向けた取組を支	連携組織「高等教育コンソーシアム信州」による大学の人材育成や当 に向けた取組を支援 先:高等教育コンソーシアム信州】					
4		、向けリカレント教育講 引設支援	補助金	リカレント教育講る大学等の設置 を響により、県内 別が進まなかっ?	置者等】 ]大学等におい	て「働く人の学び直しの				